

東京春祭マラソン・コンサート vol.9 宮廷の時代—5つの”響き”

<https://www.harusaalive.jp/ja/>

http://www.tokyo-harusai.com/program/page_6067.html

<https://online.stereosound.co.jp/ct/17263292>

<https://www.harusaalive.jp/ja/live/>

<https://primeseat.net/ja/programs/live/harusai2019.html>

～ヨーロッパの芸術と宮廷の歴史をひも解く

(日本・オーストリア国交樹立 150 年記念)

20 世紀初頭に至るまで数世紀にわたり、ヨーロッパの諸芸術、さらには社会そのものに多大な影響を与えた宮廷。「宮廷の時代」に生まれた様々な音楽を通じ、ヨーロッパに一時代を画した宮廷の幾つもの姿に、5つの「響き」から迫ります。

プログラム詳細

【第 I 部】 11:00 開演 (10:45 開場)

祝祭の響き

祝祭は、宮廷の栄華と繁栄を象徴する存在でした。祝典曲からオペラに至るまで、宮廷ならではの「非日常性」を湛えた音楽の数々を取り上げ、宮廷祝祭の諸相を探ります。

■曲目

ヘンデル (アイヒェル編) : 組曲《王宮の花火の音楽》より 序曲 HWV351

[1st ヴァイオリン: 横溝耕一、2nd ヴァイオリン: 倉富亮太、ヴィオラ: 佐々木亮、チェロ: 宮坂拓志]

ラモー (デュカス編) : オペラ・バレ《優雅なインドの国々》より「ロンド」

[ソプラノ: 三井清夏、バリトン: 寺西一真、二期会合唱団 (ソプラノ: 田崎美香、アルト: 喜田美紀、テノール: 園山正孝、バリトン: 寺西一真)、ピアノ: 朴令鈴]

ブル (バントック編) : 王の狩

[ピアノ: 三輪郁]

J.シュトラウス 2 世 (シェーンベルク編) : 皇帝円舞曲

[1st ヴァイオリン: 横溝耕一、2nd ヴァイオリン: 倉富亮太、ヴィオラ: 佐々木亮、チェロ: 宮坂拓志、フルート: 梶川真歩、クラリネット: 伊藤圭、ピアノ: 三輪郁]

グルック (モーエン編) : 歌劇《オルフェオとエウリディーチェ》(ウィーン版) より 第 3 幕 フィナーレ

[ソプラノ: 鶴木絵里、三井清夏、アルト: 小泉詠子、二期会合唱団 (ソプラ

ノ：田崎美香、アルト：喜田美紀、テノール：園山正孝、バリトン：寺西一真)、ピアノ：朴令鈴]

【第 II 部】 13:00 開演 (12:45 開場)

楽興の響き

君主にとって音楽は、自身の権勢を示すための象徴のみならず、自ら参加して楽しむ対象でした。宮廷に繰り広げられた楽興の時を振り返ります。

■曲目

モルター：クラリネット協奏曲第 3 番ト長調より第 1 楽章

[1st ヴァイオリン：白井篤、2nd ヴァイオリン：倉富亮太、ヴィオラ：中村洋乃理、チェロ：西山健一、クラリネット：伊藤圭]

カルダーラ：《報いられし気品》より「黙れ！ 苦しみよ！」

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：横島礼理、チェロ：市寛也、ソプラノ：鶴木絵里]

フリードリヒ 2 世 (ヴァルデーゼー編)：フルート・ソナタ第 2 番ハ短調

[フルート：甲斐雅之、ピアノ：三輪郁]

マリー＝アントワネット (ヴェッケルラン編)：私の大切な人

[ソプラノ：三井清夏、ピアノ：朴令鈴]

J.S.バッハ (レーガー編)：ブランデンブルク協奏曲 第 5 番 ニ長調

BWV1050

[1st ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、2nd ヴァイオリン：白井篤、ヴィオラ：中村洋乃理、チェロ：西山健一、コントラバス：吉田秀、フルート：甲斐雅之、ピアノ：三輪郁]

【第 III 部】 15:00 開演 (14:45 開場)

祈願の響き

宮廷には礼拝が付きものであり、そこでは宮廷の繁栄のために神の加護が注がれることが祈られました。音楽を通じた、宮廷と宗教の関係を再考します。

■曲目

ラインハルト：トランペット・ソナタ

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：横島礼理、チェロ：市寛也、トランペット：菊本和昭、オルガン：大木麻理]

レオポルト 1 世：天の女王

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：倉富亮太、1st ヴィオラ：中村翔太郎 2nd ヴィオラ：中村洋乃理、アルト：小泉詠子、オルガン：大木麻理]

サリエリ：イエスの母君

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：横島礼理、ヴィオラ：中

村翔太郎、コントラバス：吉田秀、ソプラノ：三井清夏、アルト：小泉詠子、オルガン：大木麻理]

L.モーツァルト：汝はまことの人、まことの神

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：横島礼理、ヴィオラ：中村翔太郎、チェロ：市寛也、コントラバス：吉田秀、1st ホルン：今井仁志、2nd ホルン：石山直城、ソプラノ：鶴木絵里、オルガン：大木麻理]

W.A.モーツァルト：モテット《踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ》（ザルツブルク版） K.165

[1st ヴァイオリン：猶井悠樹、2nd ヴァイオリン：横島礼理、ヴィオラ：中村翔太郎、チェロ：市寛也、コントラバス：吉田秀、1st フルート：甲斐雅之、2nd フルート：梶川真歩、1st ホルン：今井仁志、2nd ホルン：石山直城、ソプラノ：鶴木絵里、オルガン：大木麻理]

【第 IV 部】 17:00 開演（16:45 開場）

賛美の響き

宮廷の君主に対する賛美の歌は、その国の国歌として広まるといった具合に、多様な形で親しまれました。様々な形に編まれた賛美の響きを聴きます。

■曲目

チャイコフスキー（作曲者編）：デンマーク国歌に基づく祝典序曲 op.15

[ピアノ：三輪郁、山田武彦]

パガニーニ：「神よ、王を守りたまえ」に基づく変奏曲 op.9

[ヴァイオリン：二村英仁]

リスト：アンリ 4 世万歳！ S239

[ピアノ：山田武彦]

ガベッティ：王室行進曲

[ピアノ：山田武]

チェルニー：ハイドンの「神よ、皇帝フランツを守り給え」に基づく変奏曲 op.73 [1st ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、2nd ヴァイオリン：横溝耕一、ヴィオラ：佐々木亮、チェロ：宮坂拓志、ピアノ：山田武彦]

【第 V 部】 19:00 開演（18:45 開場）

支援の響き

宮廷やそれに関係する人々の支援を受け、ヨーロッパの文化は長年にわたる大きな繁栄を遂げました。文化支援という流れの中に生まれた音楽の数々を味わいます。

■曲目

ベートーヴェン（フンメル編）：交響曲第 1 番ハ長調 op.21 より第 1 楽章

[ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、チェロ：宮坂拓志、フルート：梶川

真歩、ピアノ：山田武彦]

ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集《チェトラ》より協奏曲第1番ハ長調
RV.181a

[ヴァイオリン・ソロ：ライナー・キュッヒル、1st ヴァイオリン：猶井悠樹
2nd、ヴァイオリン：横島礼理、ヴィオラ：中村翔太郎、チェロ：市寛也]

リュリ（デルデヴェス編）歌劇《アルセスト》よりガヴォットとロンドー

[ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、ピアノ：三輪郁]

F.J. ハイドン（ヴラニツキー編）：オラトリオ《天地創造》HobXXI-2 より
導入部「混沌の描写」

[1st ヴァイオリン：白井篤、2nd ヴァイオリン：横溝耕一、1st ヴィオラ：中
村洋乃理、2nd ヴィオラ：中村翔太郎、チェロ：西山健一]

スヴィーテン：交響曲

[1st ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル、2nd ヴァイオリン：白井篤、ヴ
ィオラ：佐々木亮、チェロ：西山健一、1st オーボエ：青山聖樹、2nd オーボ
エ：坪池泉美、1st ホルン：今井仁志、2nd ホルン：石山直城]

【試聴について】

🔊[試聴]をクリックすると外部のウェブサイト「ナクソス・ミュージック・ライ
ブラリー」へ移動し、プログラム楽曲の冒頭部分を試聴いただけます。ただし
試聴音源の演奏は、「東京・春・音楽祭」の出演者および一部楽曲で編成が異な
ります。

※室内楽版にて演奏予定

※出演者は決定次第、当サイトならびに SNS、メールマガジン等でお知らせ
いたします。



主催：東京・春・音楽祭実行委員会

後援：オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム

協力：ウィーン楽友協会資料館

